

### 4. ボランティア活動の活性化

- ・ボランティア連絡協議会と連携し、ボランティアグループ間の情報交換や活動協力などに取組みました。3月にはボランティアフェスティバルの支援を行い、横の連携づくりを進めました。
- ・ボランティア団体への新たな補助制度として共同募金を活用した、ボランティア団体活動活性化補助事業を開始しました。補助団体を公募し、活動補助金のより適切な配分に努めました。
- ・1月の「防災とボランティア週間」に合わせ、久留米市や日本防災士会久留米支部等と協働し、災害ボランティアセンター設置運営訓練を実施しました。また、地域の自主防災のリーダーとなる防災士の養成を支援し、スキルアップ研修を実施し、地域の防災力向上に努めました。



災害ボランティアセンター設置運営訓練

### 5. 福祉教育の推進



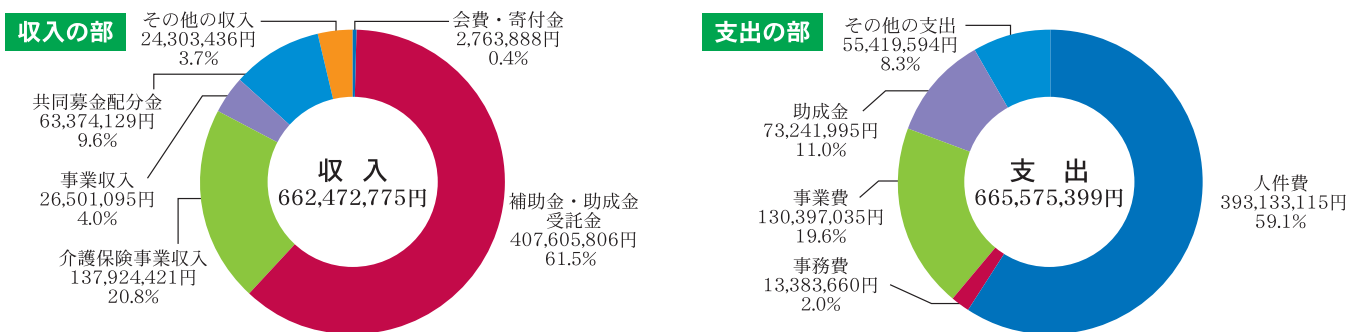
アイマスクや車いすを使った体験学習

- ・小・中・高等学校などにおける福祉教育の充実を図るため、市内の33校を福祉協力校として指定し、活動補助金の交付や、指導者講習会の開催、学習機材の貸出などを行い、福祉への理解を深める機会としました。
- ・学校、企業などに対し障害当事者やボランティア活動者をゲストティーチャーとして派遣する調整を行いました。認知症サポーター養成講座を実施するなど、地域と学校が連携し、認知症について学習を進める支援を行いました。

### 6. 広報啓発機能の強化

- ・ホームページやフェイスブック、ツイッターといったソーシャルネットワークサービス（SNS）を活用し、社協事業の周知と、わかりやすい広報啓発に努めました。

## 平成26年度 決算報告



### 貸借対照表

(平成27年3月31日現在)

(資産の部)	1,000,425,970円	(負債の部)	205,149,356円
流動資産	220,644,989円	流動負債	68,036,636円
現金	218,560円	未払金	38,404,769円
預貯金	173,701,622円	未返還金	27,018,064円
未収金	46,674,807円	預り金	2,613,803円
前払金	50,000円	固定負債	137,112,720円
固定資産	779,780,981円	退職給与引当金	137,112,720円
基本財産	234,091,887円	(純資産の部)	795,276,614円
その他の固定資産	545,689,094円	基本金	7,000,000円
		基金	248,248,649円
		国庫補助金等特別積立金	95,316,738円
		その他の積立金	156,276,970円
		次期繰越活動収支差額	288,434,257円
		(うち当期活動収支差額)	13,792,003円
資産合計	1,000,425,970円	負債・純資産合計	1,000,425,970円